

2019年5月23日

報道関係者各位

産官学民が連携して行う海洋ごみ対策プロジェクト 「CHANGE FOR THE BLUE」での取り組みを開始 神奈川県におけるごみ拾い活動やアワードの応募促進活動等を実施

(株)テレビ神奈川が事務局を務める「海と日本プロジェクト in かながわ実行委員会」は、今年度も日本財団との連携により「海と日本プロジェクト」の取り組みを推進してまいります。

その取り組みの柱の一つ、「CHANGE FOR THE BLUE」の取り組み方針について、以下のとおり紹介いたします。

■「CHANGE FOR THE BLUE」とは・・・

日本財団「海と日本プロジェクト」が、オールジャパンとしてこれ以上海にごみを出さないという社会全体の意識を高めるムーブメントを起こすため、産官学民からなる12のステークホルダーと連携し、海洋ごみの削減モデルを作り、国内外に発信するプロジェクト

■神奈川県内の現状

毎年100万人以上の海水浴客が訪れる江の島をはじめ、県内各地の海岸では、多くの海洋ごみが打ち上げられています。海洋ごみのおよそ8割は、上流の街から流れてくるものと言われており、海を美しくするには、県内に溢れるごみをきれいにする必要があります。

「海と日本プロジェクト in かながわ実行委員会」では、「CHANGE FOR THE BLUE」が年間を通して取り組む「海ごみゼロウィーク」、「海ごみゼロアワード」、「海ごみゼロ国際シンポジウム」の3つの活動をベースに、独自にごみ拾い活動などを行って参ります。

■「海と日本プロジェクト in かながわ実行委員会」が行う主な活動内容

A) 海ごみゼロウィーク (5月30日～6月8日)

5月30日(ごみゼロの日)～6月8日(世界海洋デー)前後までを「海ごみゼロウィーク」と定め、日本全体が連帯し、海洋ごみ削減のためのアクションを一齐に開催。

県内で日本財団「海と日本プロジェクト」に参加する推進パートナーと連携するなど、ごみ拾い活動の実施を促進いたします。

また、SNSでの活動発信や、海洋ごみに関する啓発活動、「海ごみゼロウィーク」一斉アクション(参加者が青いアイテムを身に着ける)呼びかけ、拾ったごみの分別や数の集約なども実施します。

★海ごみゼロウィーク期間中のゴミ拾い活動

日程	時間	場所
5月25日(土)	① 11:00～13:00	日本大通り & 横浜公園
5月26日(日)	② 14:00～16:00 ※時間変更の可能性あり	「tvk秋じゃないけど収穫祭」にブース出展 ※一般の方も参加可能
5月26日(日)	11:00～12:00	関内地区 主催：関内まちづくり振興会 「関内フード&ハイカラフェスタ」イベント内で実施


 海ごみゼロ
 ウィーク
 UMIGOMI Zero WEEK

6月4日(火)	9:30~10:30	象の鼻パーク周辺
6月4日(火)	10:00~11:00	山下公園周辺

B) 海ごみゼロアワード



個人・企業・団体・地方自治体などの海洋ごみ対策の取組を収集し、優良事例を表彰し、“日本の取り組み”として国内外に発信するアワードが実施されます。その活動において、以下の取り組みを行います。

- ①告知活動
- ②応募促進活動
- ③応募団体の取材・テレビ神奈川での紹介

C) 海ごみゼロ国際シンポジウム



2019年6月中旬に日本で開催されるG20持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合の機会を捉えて、海洋ごみ対策に関する国際シンポジウムが開催されます。当団体では、その様子を神奈川県内で紹介します。

この活動を通して海洋ごみ対策に取り組む人々を紹介させて頂き、県民をはじめ、県内企業、団体など、多くの皆様が海洋ごみの現状や問題に関心を持ち、海洋ごみ対策に取り組む人々の輪が社会全体に広がることを目指します。

<お問い合わせ先>

海と日本プロジェクト in かながわ実行委員会 事務局 (株式会社テレビ神奈川)

【事務局長】遊馬秀樹 【担当】山根沙織

電話 : 03-3597-8718 メールアドレス : saori.yamane@tvk-yokohama.com

海と日本プロジェクト in かながわ実行委員会は、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として、次世代へ海を引き継ぐため、海を介して人と人とがつながることを目的として、本事業を実施しています。